

## 平成30年度再評価対象事業 (事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	CO2削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
	道路整備交付 金事業  主要地方道 伊万里畑川内 蔵木線  事業主体：県  事業地：唐津市 相知町平山下 ～平山上	主要地方道伊万里畑川内蔵木線は、伊万里市波多津町の国道204号から同市南波多町の国道202号を經由し、唐津市蔵木町の国道203号を結ぶ道路である。 当該区間は、集落内を通る生活道路であるが、幅員狭小や線形不良、また、歩道が設置されていないことから、自動車及び歩行者の通行に支障をきたしている。 また、国道203号 蔵木バイパスの浪瀬IC付近に新産業集積エリア唐津が分譲されている。 このため、バイパス整備により、交通の円滑化と交通安全を図るものである。	全体事業費：6.8億円  工期：H26～H38  事業内容 延長 L=1,700m 幅員 W=6.0(10.0)m  改良工 L=1,700m 舗装工 L=1,700m 測試 一式 用地補償 一式	H29未進捗率：1% (事業費ベース)	国道203号 蔵木バイパス・浪瀬IC付近に工業団地(新産業集積エリア唐津)が分譲されており、今後、交通量の増加が見込まれる。 当該箇所付近に接する立川工区(伊万里市大川町立川)においては、バイパス整備が順調に進んでおり、唐津市側においては、当該箇所のみが未整備となっている。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。  B/C=2.21	(コスト削減) ・再生資源の利用促進を図る。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。  (代替案の検討) ・特になし	事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業	継続  (理由) 当該箇所の事業の必要性に変化はなく、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。	